



様式第2号

令和2年//月/13日

坂戸市議会議長 様

会派名 立憲民主・社民の会
代表者名 武井誠



実施報告書

下記のとおり、調査研究等を実施したので報告します。

記

- 1 期 日 令和2年10月15日(木) 午後1時30分～3時30分
- 2 参加者氏名

武井 誠	弓削勇人	中村拓史	

- 3 調査研究等の行き先及び内容

行き先	内 容
坂戸市役所 本会議場	坂戸市議会議員研修会 「最近の災害等とその対応～消防を取り巻く変化と 気象災害～」

- 4 概要
別添のとおり

坂戸市議会研修会結果報告書

- 1 日 時 令和2年10月15日(木) 午後1時30分～3時30分
- 2 行 先 坂戸市役所本会議場
- 3 内 容 災害対策について

4 内容についての概要

新型コロナウイルス感染症の概要と対策に関する情報に加え、台風や地震等自然災害への対策に関する包括的な内容である。

5 感想・所見

災害対策は坂戸市民の暮らしを守る上で重要な課題であり、今回の研修会は非常に有意義なものであったと考える。新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、地震や台風などの水害との複合災害への対応を含め、非常に示唆に富む研修会であった。新型コロナウイルス感染症に関する詳細な情報の提供があり、市民の健康と安全な暮らしを維持するために活用されるべき有効な情報である。そして、気象予報士としての知見も共有され、地球温暖化、気候変動にも話が及び、全てを関連付けて考えることで今後の坂戸市の防災の機能強化、そしてひいては坂戸市政の発展を図ることができると思う。